



玉村町立南小学校

6年外国語の授業実践を紹介します！

<授業のポイント>

①他校とオンラインでつなぎ、②相手にわかりやすく伝えるためにプレゼンテーションソフトを使用して発表する活動により、意欲や技能が高まりました。

この授業（単元）で育成したい資質・能力

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
○Where do～live? ～live in ... , What do ~ eat? ～eat ... および関連語句などについて理解し、それらを用いて情報や考えなどを話す技能を身に付ける。	○地球に暮らす生き物どうしのつながりなどについて相手に伝えるために、短い話を聞いて概要を捉えたり、簡単な語句や基本的な表現を用いて、情報や考えなどを話したりする。	○地球に暮らす生き物どうしのつながりなどについて相手に伝えるために、短い話を聞いて概要を捉えようしたり、簡単な語句や基本的な表現を用いて、情報や考えなどを話そうしたりする。
○地球に暮らす生き物同士のつながりなどについて情報を聞き取ったり、短い話の概要を捉えたりする。		

<本時のねらい>

他校の児童とオンラインでつなぎ、フードチェインクイズを発表する活動を通して、学習した内容や情報、自分の考えなどを伝える技能を身に付けることができる。

<ポイント①～他校とオンラインで交流～>

日常的に英語を用いて学習している学校の1学年下の小学生と交流しました。“フードチェイン（食物連鎖）について知りたい”と思っている相手に対してクイズ形式で発表をしました。

- C1: What do orcas eat?
- C2: Fish! C3: Penguins!
- C1: Orcas eat polar bears!
- All: Wow!! Really?!

■本活動は目的・場面・状況が明確に設定されていて、自分たちが学習したことを英語を用いて伝える必要感のある言語活動となりました。



<ポイント②～相手にわかりやすく伝えるための工夫～>

画面の向こうにいる他校の児童だけでなく、目の前にいるクラスの友達にも発表しました。

■画面を通しての発表となるので、相手に分かってもらえるように、スマイルやクリアボイス、ジェスチャーなどをより意識して発表していました。

モニターで相手の反応を確認しながら発表している姿が見られました。

未習の動物名が出てきたとき、、、、

- C4: What do Amago eat?
- C5: Amago? (アマゴって?)
- C4: Small fish!

■既習表現を使って言い換えて（パラフレーズ）説明していました。



振り返りの場面では・・・

- C6:いろいろな動物の食物連鎖を知ることができた！
- C7:他校の皆さんに伝えられて楽しかった！

※友達の発表を見ていた他の児童は感想をチャットに書き込んでいました。

